

科目名	基礎ゼミナール2 J1	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	梅原 英一		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることができ ること		
授業の目的・テーマ	<p>基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。</p> <p>続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。</p>				
内容	<p>下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。</p> <p>文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回</p> <ul style="list-style-type: none">・ノートの取り方・作文・文章作成、レポートの書き方・アンケートの取り方、データ分析のやり方 <p>大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回</p> <ul style="list-style-type: none">・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか・夏期セミナーガイダンス・各学科のカリキュラムについて調べる<ul style="list-style-type: none">・経営学科<ul style="list-style-type: none">・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか・情報システム学科<ul style="list-style-type: none">・JABEEガイダンス・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか <p>卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回</p> <ul style="list-style-type: none">・キャリア開発ガイダンス・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか <p>グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回</p>				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 J2	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	河原 和好		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることのできる こと		
授業の目的・テーマ	<p>基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。</p> <p>続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。</p>				
内容	<p>下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。</p> <p>文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回</p> <ul style="list-style-type: none">・ノートの取り方・作文・文章作成、レポートの書き方・アンケートの取り方、データ分析のやり方 <p>大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回</p> <ul style="list-style-type: none">・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか・夏期セミナーガイダンス・各学科のカリキュラムについて調べる<ul style="list-style-type: none">・経営学科<ul style="list-style-type: none">・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか・情報システム学科<ul style="list-style-type: none">・JABEEガイダンス・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか <p>卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回</p> <ul style="list-style-type: none">・キャリア開発ガイダンス・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか <p>グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回</p>				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 J3	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	桑原 悟		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることのできる こと		
授業の目的・テーマ	<p>基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。</p> <p>続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。</p>				
内容	<p>下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。</p> <p>文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回</p> <ul style="list-style-type: none">・ノートの取り方・作文・文章作成、レポートの書き方・アンケートの取り方、データ分析のやり方 <p>大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回</p> <ul style="list-style-type: none">・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか・夏期セミナーガイダンス・各学科のカリキュラムについて調べる<ul style="list-style-type: none">・経営学科<ul style="list-style-type: none">・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか・情報システム学科<ul style="list-style-type: none">・JABEEガイダンス・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか <p>卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回</p> <ul style="list-style-type: none">・キャリア開発ガイダンス・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか <p>グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回</p>				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 J4	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	小林 満男		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることのできる こと		
授業の目的・テーマ	基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。 続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。				
内容	下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。 文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回 ・ノートの取り方 ・作文・文章作成、レポートの書き方 ・アンケートの取り方、データ分析のやり方 大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回 ・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか ・夏期セミナーガイダンス ・各学科のカリキュラムについて調べる ・経営学科 ・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか ・情報システム学科 ・JABEEガイダンス ・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか 卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回 ・キャリア開発ガイダンス ・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 J5	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	近山 英輔		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることができ ること		
授業の目的・テーマ	<p>基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。</p> <p>続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。</p>				
内容	<p>下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。</p> <p>文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回</p> <ul style="list-style-type: none">・ノートの取り方・作文・文章作成、レポートの書き方・アンケートの取り方、データ分析のやり方 <p>大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回</p> <ul style="list-style-type: none">・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか・夏期セミナーガイダンス・各学科のカリキュラムについて調べる<ul style="list-style-type: none">・経営学科<ul style="list-style-type: none">・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか・情報システム学科<ul style="list-style-type: none">・JABEEガイダンス・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか <p>卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回</p> <ul style="list-style-type: none">・キャリア開発ガイダンス・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか <p>グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回</p>				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 K1	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	佐々木 宏之		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることができ ること		
授業の目的・テーマ	基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。 続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。				
内容	下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。 文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回 ・ノートの取り方 ・作文・文章作成、レポートの書き方 ・アンケートの取り方、データ分析のやり方 大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回 ・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか ・夏期セミナーガイダンス ・各学科のカリキュラムについて調べる ・経営学科 ・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか ・情報システム学科 ・JABEEガイダンス ・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか 卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回 ・キャリア開発ガイダンス ・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 K2	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	今井 裕紀		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることができること		
授業の目的・テーマ	基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。 続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。				
内容	下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。 文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回 ・ノートの取り方 ・作文・文章作成、レポートの書き方 ・アンケートの取り方、データ分析のやり方 大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回 ・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか ・夏期セミナーガイダンス ・各学科のカリキュラムについて調べる ・経営学科 ・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか ・情報システム学科 ・JABEEガイダンス ・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか 卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回 ・キャリア開発ガイダンス ・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 K3	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	小宮山 智志		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることができ ること		
授業の目的・テーマ	基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。 続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。				
内容	下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。 文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回 ・ノートの取り方 ・作文・文章作成、レポートの書き方 ・アンケートの取り方、データ分析のやり方 大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回 ・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか ・夏期セミナーガイダンス ・各学科のカリキュラムについて調べる ・経営学科 ・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか ・情報システム学科 ・JABEEガイダンス ・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか 卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回 ・キャリア開発ガイダンス ・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 K4	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	佐々木 桐子		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることのできる こと		
授業の目的・テーマ	基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。 続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。				
内容	下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。 文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回 ・ノートの取り方 ・作文・文章作成、レポートの書き方 ・アンケートの取り方、データ分析のやり方 大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回 ・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか ・夏期セミナーガイダンス ・各学科のカリキュラムについて調べる ・経営学科 ・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか ・情報システム学科 ・JABEEガイダンス ・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか 卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回 ・キャリア開発ガイダンス ・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 K5	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	木村 誠		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることができ ること		
授業の目的・テーマ	<p>基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。</p> <p>続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。</p>				
内容	<p>下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。</p> <p>文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回</p> <ul style="list-style-type: none">・ノートの取り方・作文・文章作成、レポートの書き方・アンケートの取り方、データ分析のやり方 <p>大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回</p> <ul style="list-style-type: none">・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか・夏期セミナーガイダンス・各学科のカリキュラムについて調べる<ul style="list-style-type: none">・経営学科<ul style="list-style-type: none">・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか・情報システム学科<ul style="list-style-type: none">・JABEEガイダンス・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか <p>卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回</p> <ul style="list-style-type: none">・キャリア開発ガイダンス・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか <p>グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回</p>				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 K6	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	藤田 晴啓		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることができ ること		
授業の目的・テーマ	基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。 続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。				
内容	下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。 文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回 ・ノートの取り方 ・作文・文章作成、レポートの書き方 ・アンケートの取り方、データ分析のやり方 大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回 ・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか ・夏期セミナーガイダンス ・各学科のカリキュラムについて調べる ・経営学科 ・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか ・情報システム学科 ・JABEEガイダンス ・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか 卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回 ・キャリア開発ガイダンス ・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A

科目名	基礎ゼミナール2 K7	単位数	2単位	学期	後期
担当教員	山下 功		実務経験の有無		×
科目区分	カリキュラムマップを表示する		関連するディプロマポリシー		
ナンバリング	X-31-B-1-410035		経営情報学部A：健全な社会生活を営むための常識を持ち、他者と協力して問題解決にあたることができること		
授業の目的・テーマ	基礎ゼミナール1に引き続き、学生生活を送るうえで必要である適正な学習・生活リズムを獲得することを目的とする。また、ノートの取り方やレポートの書き方などの文書作成スキルの取得も目的とする。 続いて、大学の中での学びの方向付けとして、経営学科では2年次に向けて、どの教員の応用ゼミナールを履修したいか、情報システム学科では2年3年次に向けて、どのような卒業研究をしたいかとJABEEについて確認する。「夏期セミナー」のガイダンスも行う。さらに、将来どのような業種や職種の職業に就きたいか、卒業後どのような人生を描くか、キャリアについて確認する。「キャリア開発」のガイダンスも行う。				
内容	下記の項目を実施する。ただし、各クラスで進捗状況により具体的内容や順序・回数が若干異なる場合がある。 文書作成スキル（基本的には両学科共通） 5回 ・ノートの取り方 ・作文・文章作成、レポートの書き方 ・アンケートの取り方、データ分析のやり方 大学の中での学びの方向付け（学科に即した内容） 4回 ・自分は何に興味を持っているのか、何を学びたいか ・夏期セミナーガイダンス ・各学科のカリキュラムについて調べる ・経営学科 ・2年次に向けてどの教員の応用ゼミナールを履修したいか ・情報システム学科 ・JABEEガイダンス ・2年・3年次に向けて、どのような卒業研究がしたいか、行きたい研究室はどこか 卒業後のキャリア（学科に即した内容） 2回 ・キャリア開発ガイダンス ・将来どのような業種や職種の職業に就きたいか グループワーク（学科に即した題材を選ぶ） 4回				

学修到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な学習・生活リズムを獲得し、文書作成スキルを習得する ・他者との協業（グループワークなど）を通じて問題解決能力を獲得する
実務経験との関連性	

授業時間外の学習	
【予習】時間・内容	2時間（テキストや配布資料を用いて次回の内容の予習をする）
【復習】時間・内容	2時間（ゼミナールで行った内容について復習する）

成績評価	
評価基準・方法	適宜実施するプレゼンテーション、グループワーク、課題レポートなどに点数を付け、合計点を100点満点に換算して評価する。
フィードバック方法	プレゼンテーションや課題等は改善点を見出すため全員で評価するようにし、その後改善を実施する。

アクティブラーニング	
実施の有無	○
実施内容	PBL（課題解決型学習）／ディスカッション、ディベート／グループワーク／プレゼンテーション／実習、実技、実験、フィールドワーク

教科書/参考書	テキストを配布する。
---------	------------

受講上の留意点等	<ul style="list-style-type: none">・少人数のクラス(1クラス15名程度)で実施する学科別のクラス編成となり、各クラスを教員1名が担当する・学生と教員および学生同士のコミュニケーションをすすめる場としても活用する
JABEE	JABEE : 関連する学習・到達目標 : A